

事業所名

児童デイサービス ぐりっと南城

保育所等訪問支援プログラム

作成日

R8

年

5月

20日

法人（事業所）理念		Guts(やる気) Resilience (あきらめない心) Initiativr (自ら行動) Tenacity (ねばり強さ)					
支援方針		療育経験を重ねた訪問支援員の専門的な視点を活かし、保育所等と連携して集団生活の困りごとやご家族との関係性を構築できる支援を行っていく。					
営業時間		9時	0分から	15時	0分まで	送迎実施の有無	なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	・園や学校での体調管理の聴取や確認を行い健康管理をしたうえで、子どもの特性に応じた個別対応について園や学校に提案し、支援していく。					
	運動・感覚	・姿勢保持や身体の使い方、感覚特性に配慮し、活動に参加しやすい環境設定や支援方法を提案する。					
	認知・行動	・認知面での特徴など園や学校など関係機関で共有していく。 ・視覚支援やスケジュール表の提示、環境調整を行い、見通しを持って活動できるよう支援する。また、状況理解や行動調整、ルール理解につながる支援を行う。					
	言語 コミュニケーション	・子どもの特性に応じたコミュニケーション方法を検討し、要求の表出、気持ちの表現、相手とのやり取りが円滑に行えるよう支援する。					
	人間関係 社会性	・保育所等などの集団コミュニケーションの困りごとに目を向け、適応できるよう保育所等などの関係機関と情報共有を行う。 ・子どもの発達段階や特性に応じた環境調整並びに関わり方の提案を行い、子どもに支援し、その情報を家族と共有する。 ・ひとり遊びが多い子どもには一人遊びと並行し、他児童と関われるように集団遊びに入れるように介入して、社会性の発達を支援していく。					
家族支援		支援内容を報告や常に情報共有を行い、家庭での困りごとについての相談や支援を行います。		移行支援		進級・進学・進路選択・環境変化に向けて、関係機関と情報共有を行い、継続的かつ円滑な移行支援をする。	
地域支援・地域連携		(a)医療機関や行政機関との連携 (b)教育機関の関係者との連携 (c)個別のケース検討のための会議への参加		職員の質の向上		研修、事例検討、職員間の情報共有を通して、専門知識や支援技術の向上に努める。	
主な行事等		特になし					